

平成 29 年 9 月 7 日

松山河川国道事務所

愛媛県

松山市

まつやまそとかんじょう

**松山外環状道路空港線 側道部(国道 56 号～松山空港)****平成 29 年 9 月 18 日(月曜日(祝)) 7 時より順次開通****●開通について**

松山河川国道事務所・愛媛県・松山市が協同で整備を進めている松山外環状道路空港線の側道部(国道 56 号から松山空港までの区間)が以下のとおり開通します。

1. 開通日時 : 平成 29 年 9 月 18 日(月曜日(祝)) 7 時より順次
2. 開通区間(自) : 愛媛県松山市余戸南三丁目  
(至) : 愛媛県松山市南吉田町
3. 開通延長 : 2. 4 km  
区間① 7 時～【(県)久米垣生線～(主)伊予松山港線】  
区間② 14 時～【国道 56 号～(県)久米垣生線】  
区間③ 23 時～【伊予鉄道郡中線西弘川踏切】  
(開通区間の詳細は「別紙 1」をご参照ください。)

**●開通式典およびセレモニーについて**

1. 日時 : 平成 29 年 9 月 18 日(月曜日(祝)) 10 時～
2. 場所 : (1) 開通式典会場 / 松山市立余土小学校(松山市余戸東 1-14-17)  
(2) 開通セレモニー / 松山外環状道路空港線 国道 56 号交差点付近

※開通式典等の概要は「別紙 2～4」、事業の概要は「別紙 6」をご参照ください。

※報道関係の方の取材・撮影は、開通式典、セレモニーとも自由に行うことができます。

但し、駐車場確保のため「別紙 5」の申し込み用紙に必要事項を記入の上、9 月 14 日(木)までに FAX にて申込先まで送付ください。

※一般の方はセレモニーの見学は自由に行えますが、開通式典には参加できません。

但し、一般の方の駐車場はございませんので、自動車での来場はお控えください。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先(○: 主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 電話 089-972-0034 (代表)

○総務課長 松田 俊紀 (内線: 211) 【開通式典に関すること】

○副所長 森本 英二 (内線: 205) 【事業に関すること】

愛媛県 土木部 道路建設課 電話 089-912-1000 (代表)

○高速道路推進監 中島 稔淳 (内線: 4456) 【事業に関すること】

松山市 都市整備部 道路建設課 電話 089-948-6475 (直通)

○主幹 中村 寛 【事業に関すること】



## 松山外環状道路空港線 側道部（国道56号～松山空港） 開通式典の概要

1. 日 時 : 平成29年9月18日（月曜日（祝）） 10時～
2. 開通区間 : 松山外環状道路空港線 側道部（国道56号～松山空港）  
L=2.4km
3. 場 所 : 開通式典会場 松山市立余土小学校 体育館  
＜所在地＞松山市余戸東1-14-17  
開通セレモニー 松山外環状道路空港線 国道56号交差点付近  
＜所在地＞松山市余戸南
4. 主 催 : 松山河川国道事務所、愛媛県、松山市
5. 開通式典及びセレモニー

■開通式典（10:00～10:40）

=== ＜セレモニー会場へ移動＞ ===

■開通セレモニー（11:00～11:50）

- 1) 余土小学校金管バンド部によるブラスバンド演奏
- 2) テープカット・くす玉開披
- 3) 開通記念パレード



松山外環状道路空港線 側道部(国道56号～松山空港)開通式典会場 位置図



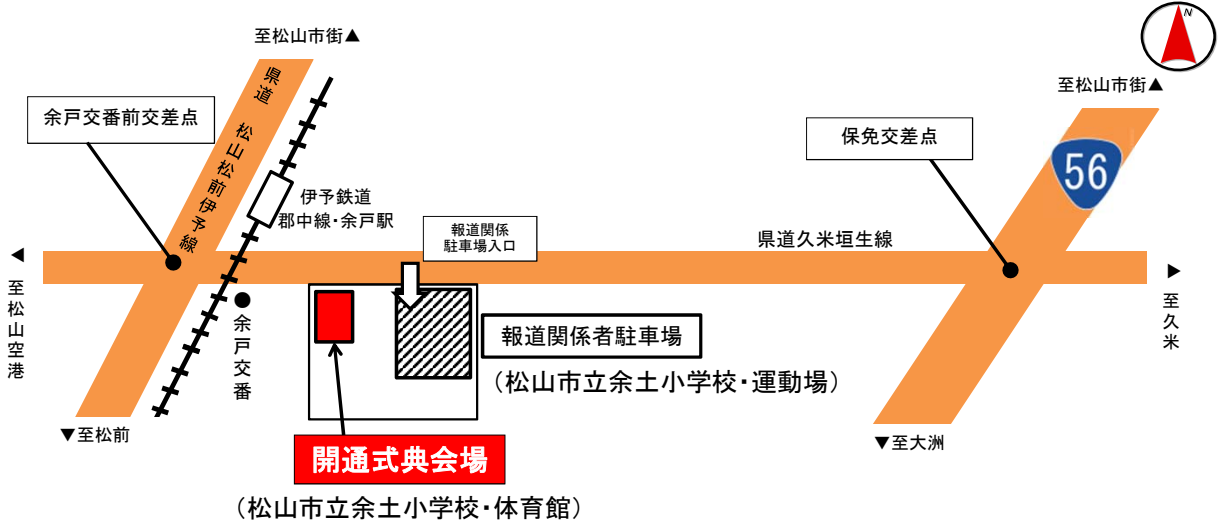
国土地理院の国土地理院地図に開通区間等を追記して掲載

松山外環状道路空港線 側道部(国道56号～松山空港)開通式典会場 案内図



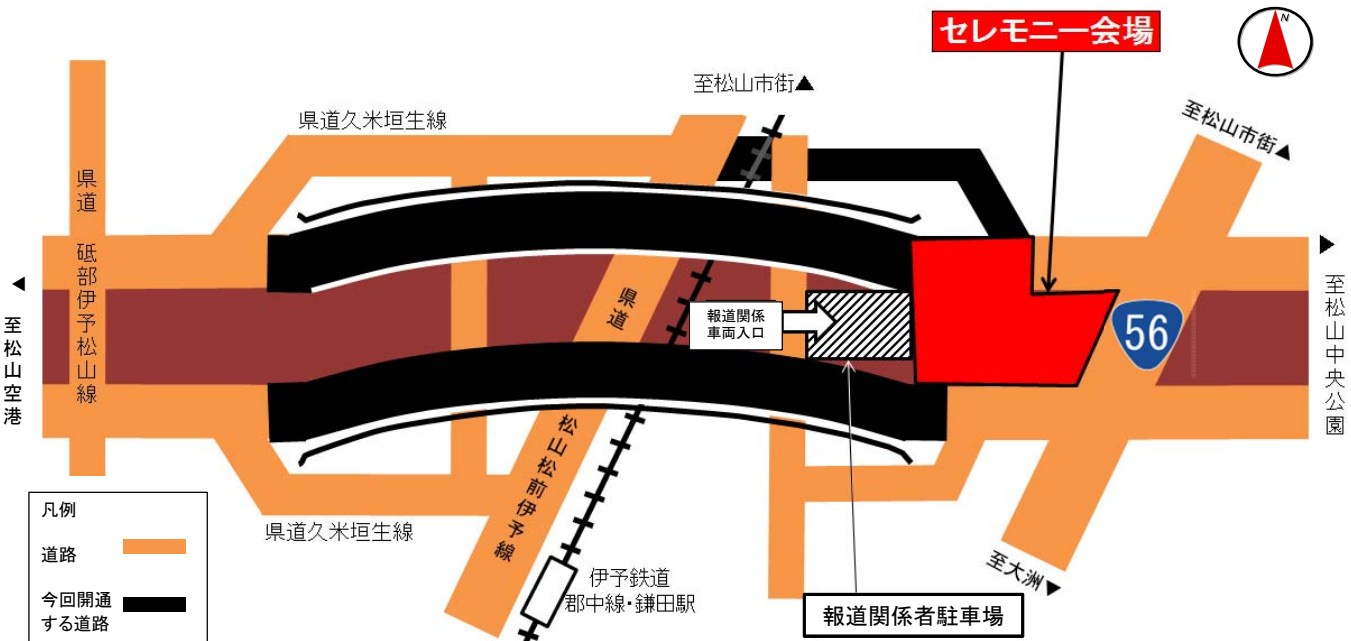
国土地理院の国土地理院地図に開通区間等を追記して掲載

松山外環状道路空港線 側道部(国道56号～松山空港) 開通式典会場 案内図



※報道関係の方の取材は自由に行えますが、駐車場確保のため「申し込み用紙(別紙5)」に必要事項を記入の上、9月14日(木)までにFAXにて申込先まで送付ください。

松山外環状道路空港線 側道部(国道56号～松山空港)セレモニー会場 案内図



- 凡例
- 道路
  - 今回開通する道路
  - 工事中(立入禁止)

※報道関係の方の取材は自由に行えますが、駐車場確保のため「申し込み用紙(別紙5)」に必要事項を記入の上、9月14日(木)までにFAXにて申込先まで送付ください。  
※一般の方の駐車場はございませんので、自動車での来場はお控えください。

# 報道関係 開通式典 申し込み用紙(FAX)

駐車場確保のため、下記の事項を記入の上、申し込み先までFAXにて送付ください。

お手数おかけいたしますが、宜しくお願いいたします。

会社名	
参加代表者の氏名	
参加人数・駐車台数	
連絡先	TEL:
	FAX:

■申し込み先:国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 総務課

■FAX:089-972-8056



# 松山外環状道路（以下「松山外環」）の概要

## ●全体概要

- ・松山外環は、松山IC・松山空港等の地域の交通拠点間のアクセス性向上、市内中心部へ流入する交通の分散等を目的とした地域高規格道路で、自動車専用道路部は国土交通省、側道部は愛媛県、松山市、国土交通省が整備しており、三者が協同で事業を実施しています。
- ・今回「えひめ国体」の開催に合わせ、整備を進めてきた国道56号から松山空港までの側道部が開通します。

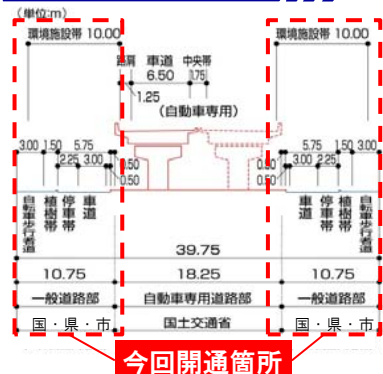
## 「松山外環空港線（側道部）」の開通予定平面図



【今回区間の概要】

- ・一般国道56号 松山外環空港線
- ・開通区間 余戸南IC(仮称)～東垣生IC(仮称) 【側道部】
- ・延長 2.4km
- ・開通日 平成29年9月18日(月曜日(祝))
- ・車線数 2車線
- ・事業主体 国土交通省、愛媛県、松山市

## 外環の標準断面図



- 【凡例】
- 高速道路
  - 国道
  - 県道
  - 市道
  - 松山外環
  - 今回開通区間
  - 都市計画道路(計画中)
  - ← 東垣生IC(仮称)から空港までのルート

今回開通  
延長2.4km  
(側道部)

H27. 3. 21開通  
延長1.8km

H28. 12. 10開通  
延長1.8km

H26. 3. 16開通  
延長1.2km

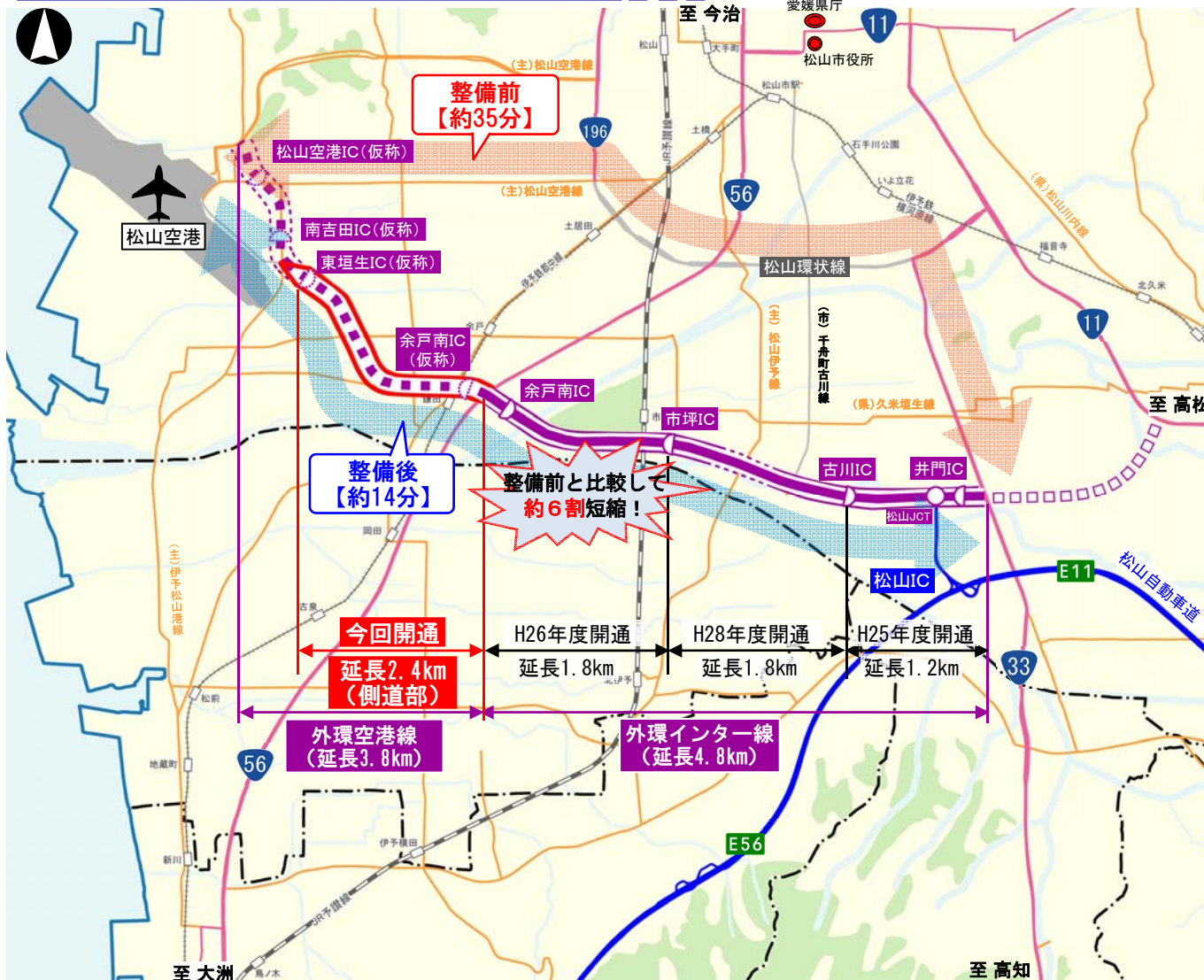
今回開通箇所

# 整備効果①-1 松山空港へのアクセス向上

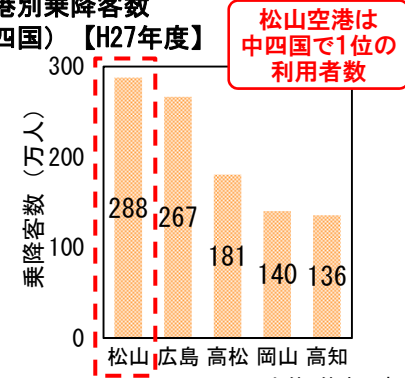
参考

●松山外環と松山空港の接続により、松山空港から国道56号、松山IC、国道33号をつなぐ新たなルートが形成され、松山外環の整備前と比較して、**松山空港から松山IC間の所要時間が約6割短縮**されるなど、**中四国1位の利用者数**を誇る松山空港の利便性が向上します。

## 国体会場へのアクセス性向上

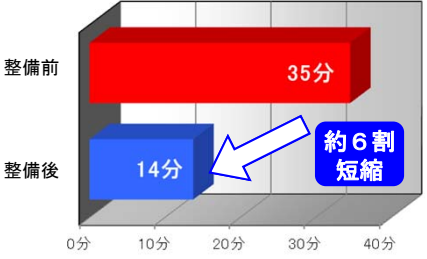


■空港別乗降客数 (中四国) 【H27年度】



※上位5位までを表示  
資料：空港管理状況調査

■所要時間の短縮 (松山IC～松山空港)



「整備前」：H27道路交通センサスの混雑時平均旅行速度 (ルートは幹線道路を利用した一般的なルート)

「整備後」：インター線自道部、空港線側道部 (国道56号～(主)伊予松山港線) 開通時 (H29えひめ国体)。自動車専用道路区間を[時速60km]、側道部区間を[時速40km]で算出、それ以外の区間はH27道路交通センサス混雑時旅行速度を基に算出。

【凡例】  
 ■ 高速道路 ■ 国道 ■ 県道 ■ 市道  
 ■ 松山外環 ■ 今回開通区間 ■ 都市計画道路 (計画中)



# 整備効果①-2 松山空港へのアクセス向上により、国体開催を支援

参考

- 松山外環空港線（側道部）の開通で、松山空港と松山中央公園とのアクセス時間が約10分短縮され半分に。
- 松山空港へのアクセス性向上に加え、交通分散による周辺道路の渋滞緩和が期待され、『えひめ国体』メイン会場等への選手や観客の円滑な輸送等を支援。

## 国体会場へのアクセス性向上



**■松山外環の完成に期待する大会関係者の声**

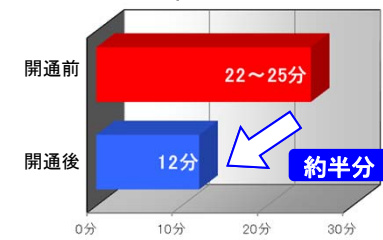
・開会式（総合運動公園）当日は、選手団（5千人程度）、一般観覧者（8千人程度）用のバス輸送を計画している。

・松山外環状道路が整備され、周辺道路の渋滞が緩和されると、総合運動公園までの輸送が円滑に行われると考えている。 <えひめ国体関係機関（H29.2）>

**① 松山中央公園**  
(テニス、自転車、水泳、高等学校野球)

**② 国体メイン会場 愛媛県総合運動公園**  
(陸上競技、弓道、テニス、体操)

**■所要時間の短縮 (松山中央公園～松山空港)**



「開通前(北)」：H27道路交通センサスの混雑時平均旅行速度（ルートは幹線道路を利用した一般的なルート）

「開通前(南)」：国道56号まではインター線側道部、その他は北と同じ

「開通後」：インター線側道部、空港線側道部（国道56号～（主）伊予松山港線）開通時側道部区間を[時速40km]で算出  
それ以外の区間はH27道路交通センサス混雑時旅行速度を基に算出

② 至 愛媛県総合運動公園 (メイン会場)

# 整備効果①-3 えひめ国体競技会場へのスムーズな移動を支援

参考

- 松山外環空港線（側道部）の開通により、松山空港と高速道路（松山IC）が連絡。
- 県内に点在している多くの競技会場への移動時間が短縮されることにより「えひめ国体」会場等への選手や観客の円滑な輸送等を支援。

## 松山空港アクセス1時間圏域の変化

今回開通により新たに1時間圏域内となる競技会場

えひめ国体の競技会場(正式競技・特別競技)

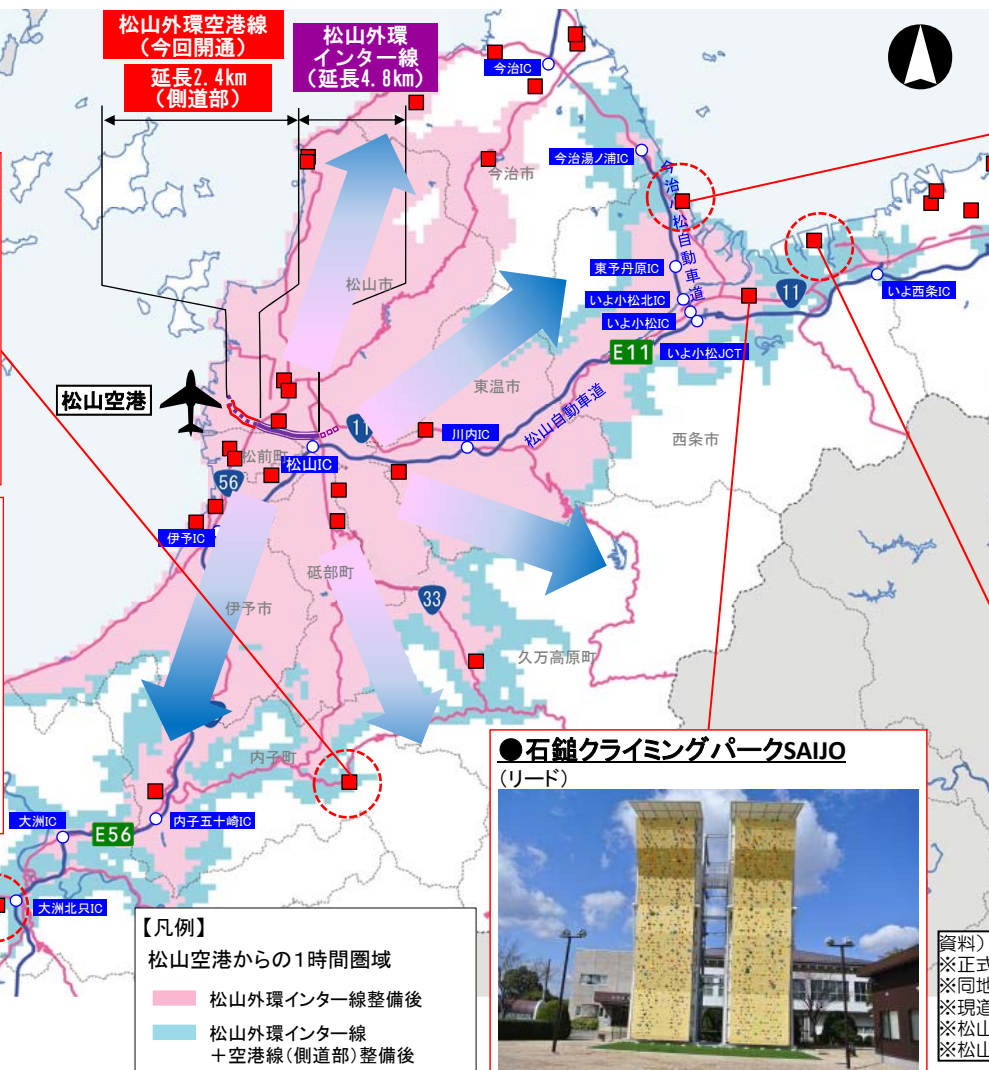
●内子町城の台公園  
(ライフル射撃)



●八幡浜・大洲地区運動公園  
(ソフトボール、ソフトテニス)



【凡例】  
 高速道路 国道  
 松山外環 今回開通区間  
 都市計画道路(計画中)



【凡例】  
 松山空港からの1時間圏域  
 松山外環インター線整備後  
 松山外環インター線+空港線(側道部)整備後

●東予運動公園  
(ハンドボール、ソフトボール、軟式野球)



●西条市ひうち陸上競技場  
(サッカー)



●石鎚クライミングパークSAIJO  
(リード)



資料) えひめ国体パンフレット (H28.7時点)  
 ※正式競技及び特別競技の会場のみ記載  
 ※同地区に複数ある競技会場は集約  
 ※現道はH22センサス混雑時旅行速度を基に算出  
 ※松山外環インター線は、時速60kmと仮定し算出  
 ※松山外環空港線(側道部)は時速=40km/hと仮定し算出



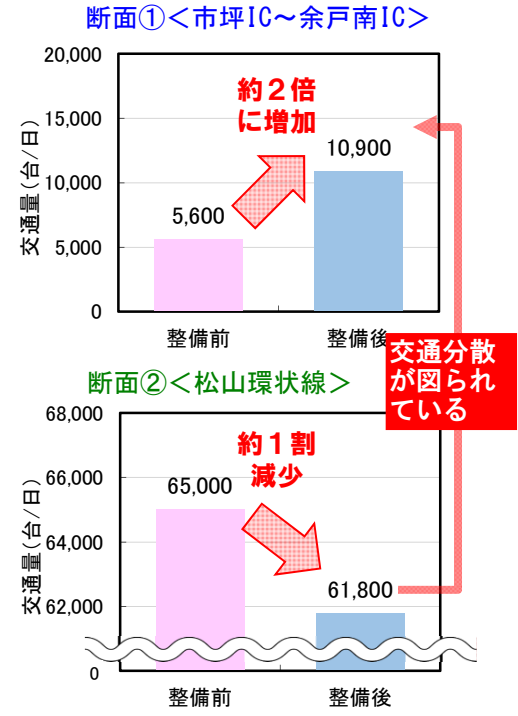
## 整備効果② 交通渋滞の緩和

- 松山外環インター線全線開通後の交通量は、**開通前と比較して約2倍に増加。**
- また、松山環状線は**開通前と比較して約1割減少。**
- 交通の分散により、「**主要渋滞箇所**」である**天山交差点**等の**更なる渋滞緩和**が期待されます。
- また、**周辺生活道路等の交通事故削減**が期待されます。

### 松山外環付近の交通渋滞の緩和



■松山外環インター線全線開通前後の交通量の変化【平日】



資料：整備前：平成28年9月1日～平成28年11月30日  
整備後：平成28年12月12日～平成29年3月3日  
※断面①：国土交通省データ  
断面②：警察データ  
※土曜、日曜、休日および年末年始  
(平成28年12月28日から平成29年1月4日)を除く

【凡例】

- 高速道路
- 国道
- 県道
- 市道
- 松山外環
- 今回開通区間
- 都市計画道路 (計画中)